

	項目	テーマ	映像内容	新規・既存	撮影場所	構成例
A	イントロダクション (60秒)	恐竜と言えば？		新規	アニメーション	【ナレーション】 恐竜。恐竜と聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？
				新規	アニメーション	【ナレーション】 ティラノサウルス、トリケラトプス、ブラキオサウルス等々……沢山の恐竜が思い浮かぶことでしょう。
				新規	アニメーション	【ナレーション】 それでは、恐竜が沢山見つかる国というと、どこの国が思い浮かぶでしょうか？多くの人はカナダ、アメリカ、中国などが思い浮かぶことでしょう。アジアに注目すると中国での発見が目立ちますが、中国よりも更に南に位置するタイ。そこでも多くの恐竜が見つかっています。恐竜化石の発見は北米、ヨーロッパ、東アジアに集中し、これまで東南アジアは空白域でした。
				新規	アニメーション	
		1億年前のタイへの入口		新規	タイ	【ナレーション】 微笑みの国、タイ。
				新規	タイ（コラート）もしくは素材提供	【ナレーション】 この国の東北部に広がる『赤い大地』には、1億年以上前の記憶が刻まれています。
				新規	タイ、恐竜博物館	【ナレーション】 近年、この赤い大地からは多くの恐竜化石が発見されています。タイの恐竜研究の最前線に迫ります。
			タイトル	新規	アニメーション	
B	タイの恐竜 (250秒)	タイで最初の恐竜化石	 研究者インタビュー（スティートン博士 父） 	新規	プーウィアン恐竜博物館	【インタビュー内容】 ・タイ東北部の地質 ・タイで初めて見つかった恐竜化石 ・タイの恐竜研究初期の話 ・プーウィアンでの恐竜発掘 【台詞内容】 1976年、プーウィアン国立公園でタイで最初の恐竜化石が発見されました。この化石はフランスの専門家の下に送られ、これを詳しく分析したところ竜脚類の左ひざの骨であることが分かりました。それ以来、1981年より本格的な発掘作業が行われ、約1億3千万年前と考えられる恐竜の化石や足跡の化石などが発見され、現在もこの地域では恐竜の化石の本格的な発掘調査が進められています。最初の恐竜の化石発見から数十年経ちますが、今では13種もの恐竜が発見されています。

		タイの恐竜13種		新規	アニメーション	【ナレーション】 タイで見つかっている恐竜は、現在13種類。獣脚類のシャムラプトルから、竜脚類のブウィアンゴサウルスまで、多様性が高いのが特徴です。そのほとんどが、東北部に集中しています。これらの恐竜はコラート層群と呼ばれる地層から見つかっています。
C	シリントーン博物館 (250秒)	シリントーン博物館の紹介		新規	シリントーン博物館	【ナレーション】 東南アジアで一番大きな恐竜博物館であるシリントーン博物館。この博物館のすぐ近くに恐竜化石が見つかるボーンベッドがあります。
		ブークムカオ化石産地と見つかった恐竜	 研究者インタビュー（Aom館長） 	新規	シリントーン博物館	【インタビュー内容例】 ・ブークムカオから見つかる恐竜化石 ・ブークムカオとシリントーン博物館 ・ブウィアンゴサウルスについて
		共同発掘調査		新規	提供映像（マンチャケリー発掘現場）	【ナレーション】 福井県立恐竜博物館はシリントーン博物館と共同発掘調査を行っています。この発掘調査では沢山の恐竜化石が見つかっており、シリントーン博物館と恐竜博物館の研究員によって恐竜の研究が進められています。
		研究中の恐竜化石		新規	提供映像（シリントーン博物館収蔵庫標本映像）	
		コラート化石博物館の紹介 (正式名称：ナコーン・ラチャシーマ・ラジャバット大学付属珪化木鉱物資源東北調査研究所)	 	新規	コラート化石博物館外観	【ナレーション】 恐竜博物館はもう一つ発掘を行っている場所があります。恐竜博物館はコラート化石博物館と姉妹協定を結んでおり、共同で研究や発掘調査を行っています。コラート化石博物館は珪化木博物館、増加石博物館、恐竜博物館の3つの博物館で構成されていて、恐竜博物館の中には共同で行った研究成果が展示されています。
				新規	コラート化石博物館展示室	

D	コラート化石博物館 (250秒)	コラート発掘現場		新規	提供映像（コラート発掘現場）	【ナレーション】 コラート化石博物館との共同発掘調査でも多くの恐竜化石や淡水の魚の歯化石、淡水のカメ化石などが発見されています。
		恐竜博とコラート化石博物館との共同発掘調査	研究者インタビュー（ジンタ氏）	新規	コラート化石博物館展示室	【インタビュー内容】 ・共同発掘の歴史 ・コラートの恐竜について ・恐竜以外の化石について 【台詞内容】 コラートでは、これまでに恐竜化石は見つかってはいたものの、地層が非常に硬く、発掘があまり進んでいませんでした。そんな中、2007年から恐竜博物館との共同発掘調査が行われ、様々な恐竜化石が見つかり、コラート地域の生息していた恐竜たちの全貌が徐々に明らかになってきました。
		恐竜博物館とコラート化石博物館との共同発掘成果の紹介	 共同研究成果の恐竜にフォーカス	新規	アニメーション	【ナレーション】 これらの恐竜はコラート化石博物館との共同発掘調査で見つかった恐竜です。
		シャムラプトル	 イメージ図 研究者インタビュー（服部研究	新規	福井県立大学恐竜学部 or 恐竜博物館 展示室 アニメーション	シャムラプトルは、コラート化石博物館と恐竜博物館が共同研究によって2019年に新属新種の恐竜であることが発表され、現在知られているカルカロドントサウルス類の中では最も原始的な恐竜であることがわかりました。このグループにはフクイラプトルも含まれているため、フクイラプトルのルーツを知る上でも極めて重要な発見といえます。また、最近では、（シャムラプトルの）脳函の化石の研究も進められ、シャムラプトルがどのような恐竜であったかが徐々に明らかになっています。
E	エンディング (90秒)	タイの恐竜研究の将来の展望	研究者からインタビュー（一言） ・ステイトーン博士（父） ・Aom館長 ・ジンタ氏	新規		【インタビュー内容】 ・共同発掘の展望、期待すること